



葉山町

# 議会だより

No.  
**128**  
2017.4.28

- 平成29年度予算審査関連記事 … 2  
第一回臨時会 … 13  
一般質問は、12人が登壇 … 16  
町民との会議 … 23

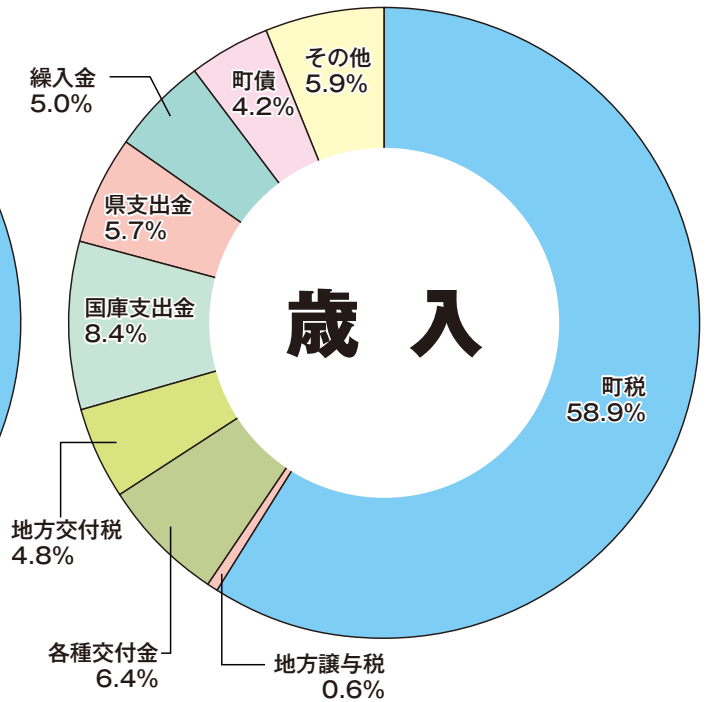
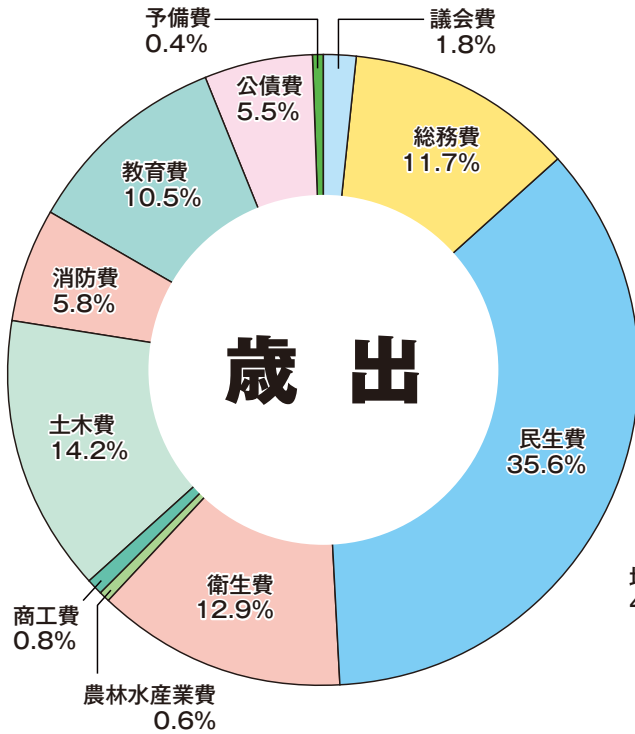


<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai/>

# 一般会計 94億8,590万円を可決

予算総額188億532万円

(千円以下四捨五入)



〈主な内訳〉

総務費／11億1,136万円  
 民生費／33億7,902万円  
 衛生費／12億2,701万円  
 土木費／13億4,936万円  
 教育費／9億9,368万円

〈主な内訳〉

町 税／55億8,941万円  
 地方交付税／4億6,000万円  
 国庫支出金／7億9,871万円  
 県 支 出 金／5億4,401万円  
 繰 入 金／4億7,160万円

## 平成29年度 各会計予算規模

(千円以下四捨五入)

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	増減率	
一 般 会 計	94億8,590万円	93億3,900万円	1億4,690万円	1.6%	
特 別 会 計	国民健康保険	41億2,173万円	41億4,201万円	△2,028万円	△0.5%
	後期高齢者医療	9億4,551万円	9億3,330万円	1,221万円	1.3%
	介護保険	28億2,897万円	28億5,566万円	△2,669万円	△0.9%
	下水道事業	14億2,321万円	14億6,385万円	△4,064万円	△2.8%
	小 計	93億1,942万円	93億9,482万円	△7,540万円	△0.8%
合 計	188億 532万円	187億3,382万円	7,150万円	0.4%	

町民一人あたりの町税額 約16万7,192円(前年度対比+1,977円)

人口 3万3,431人(平成29年1月1日現在 住民基本台帳人口)

# 町民一人あたりの予算額

# 283,746円







前年度対比+4,887円

## 葉山町の予算を家計に例えると…

葉山家の年収を500万円と仮定して家計に当てはめてみました。

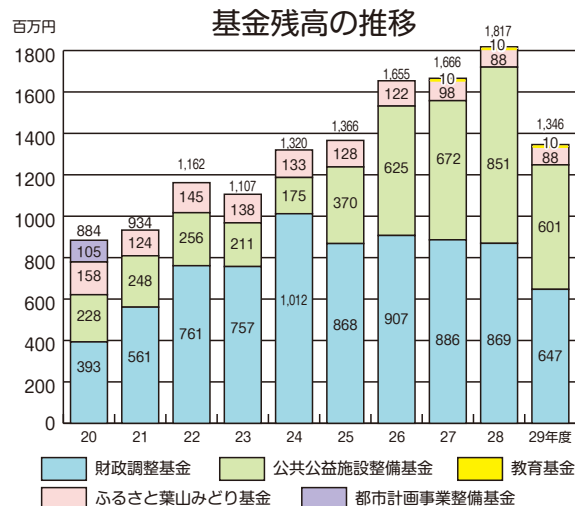
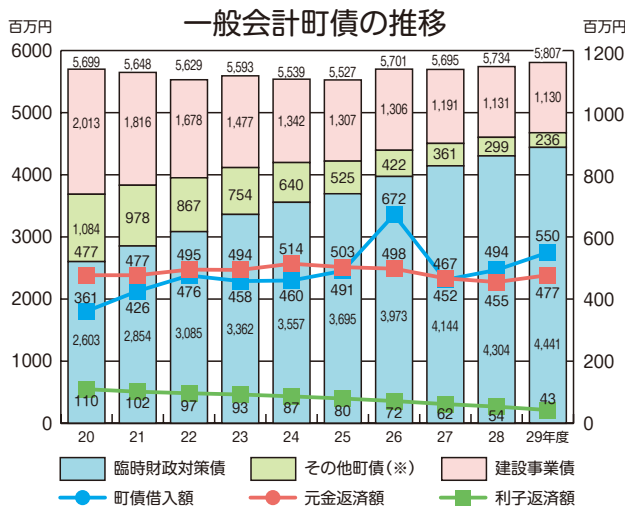
※注 ( )内は前年度比

収入	給料	諸手当	貯金の取崩し	家賃	親(国)からの仕送り	家の増改築などのためのローン	生活費のためのローン	合計 500万円
	295万円 (△1万円)	106万円 (△1万円)	25万円 (+5万円)	29万円 (△1万円)	24万円 (+1万円)	0万円 (△3万円)	21万円 (±0万円)	
	町税	譲与税・交付金 ・国県支出金	基金繰入金	使用料 手数料など	地方 交付税	町債	臨時財政 対策債	

支出	生活費	医療費	ローンの返済	家の増改築	子どもへの仕送り	その他の生活費	合計 500万円
	149万円 (△5万円)	78万円 (+1万円)	27万円 (±0万円)	28万円 (+4万円)	97万円 (△2万円)	121万円 (+2万円)	
							
人件費	扶助費	公債費	普通建設 事業費	繰出金	物件費など		

## 一般会計町債残高(借金)と基金残高(預貯金)の推移

(28年度・29年度は各年度末予測)



# 予算審議総括質問

こんな点が気がり

質問者の提出原稿を基に編集しています



葉山でのSUP風景

2月20日・21日、平成29年度予算に対し8人の議員が総括質問を行いました。

**土佐 洋子**  
(みんなの葉山)

**問** ふるさと納税返礼品に葉山らしいヨットやSUP、ウインドサーフィンなどスタイルはどうか。

**町長** 新たな魅力を発信していくことはとても良いこと。今後の検討課題。草津町との姉妹都市締結50周年のイベントは。教育部長 平成30年度の50周年に向けて具体的な企画を準備したい。

**問** TVKデータ情報とは。

**政策財政部長** 災害時には防災行政無線の補完的な要素があり、通常は町の情報発信を行う。

**問** 東伏見台、パーク・ド・葉山四季、パーク・フパークの下水道接続に向けた進捗はいかがか。

**環境部長** より丁寧の説明を行い、それぞれの団

地の管の調査委託費を補正予算で計上したい。

**問** マンホールトイレ用便座の設置はどちらへ。

**鈴木 道子**  
(公明党)

**問** しおさい公園からの景観について、電柱の問題も含め指摘されているが、状況はどうか。

**町長** 調査に入り、海の家との関係者との話し合いをしている。できるところから取り組んでいく。

**問** 旧役場跡地について、選挙投票所プレハブも含めて、活用すべきだが。

**町長** 担当課同士で議論を重ねているところだ。

**問** 住民票や戸籍謄本をコンビニ等で取れるシステムの導入時期はいつか。

**町長** 平成30年度内の稼働を目指している。

**問** 感震ブレーカー購入費について、震災時の火災対策に有効だが夜間避難時への対応が問題だが。

**総務部長** 懐中電灯の必要性も併せて啓発する。

**問** 町内交通網の改善は。

**政策財政部長** ニーズの把握も含め京急と詰める。

**問** 乳がん健診について、エコー受診もすべきだが。

**福祉部長** マスコミ等の話は承知だが、未実施だ。



感震ブレーカー

**飯山 直樹**  
(民進党)

**問** 実施計画振り返りを踏まえ、財政計画変更・修正の意識は。

**町長** 定期的・客観的に棚卸しする必要がある、総合計画の振り返り等について議論していきたい。

**問** 地方交付税等、国・県からの財源は、確実に

減少が予測される中、中期財政計画の再検討は。

**政策財政部長** 見直す必要性がある場合、当然見直し、修正は必要だ。現状、想定計画内だ。

**問** 県では国からの歳入不足が顕在化した。当町はどうか。

**政策財政部長** 国の動向では、普通交付税が伸びているので、前年額以上と考える。

**問** 収入増の施策として、葉山の強みを伸ばすアイデアは。

**町長** 魅力会議等を通し、葉山のブランドを活用する施策を検討し、可能性へ挑戦したい。



HAYAMA NOTE 2017



草津町の湯畑

**窪田 美樹**  
(日本共産党)

**問** ふるさと納税は赤字補填を行う状況。町民に現状を知らせるべきでは。

**町長** 伝えつつ、純粋な寄付も期待・活用したい。高齢者には雪道すら危険。草津町スキー教室だけでなく、温泉利用の企画の考えは。

**政策財政部長** 草津町の意向、民間企業の協力の中で、対応を検討したい。

**問** 近隣自治体が小児医療費補助を拡充する。住民誘致にも繋がり拡充は。

**町長** 所得制限を設けていないのが葉山の強みだ。

**問** 介護保険事業から一

般介護予防事業等に移行され、減額予算となつていくが、内容は低下していないか。また、新規に要支援1・2になつても、以前と同様のサービスが受けられるか。

**福祉部長** 内容は同じで、新規も同じサービスだ。

**問** 汚水処理施設整備計画は37年に終了できるか。全面的にリニューアルするつもりか。

**町長** 新たな手法等取り入れ、10年概成を目指す。の導入を含め、完全リニューアルし、30年2月の導入を目指す。

**石岡 実成**  
(ソカロ葉山)

**問** 平成27年度の事業振り返り結果を見ての率直な感想は。

**町長** もう少し職員にも振り返りの技術を研究してもらい、次に生かせるように、日常的に結果を引き出す癖をつけながら仕事、議論等に反映させていきたい。

**問** ふるさと納税の今後の施策は。

**政策財政部長** 返礼品競争にならないようにしつつ、近隣自治体の状況を

参考に、葉山独自のスタイルを確立していきたい。**問** 資源ごみステーションに新たに新設予定の看板の内容は。

**環境部長** 回収終了看板と曜日毎の回収案内を、頑丈で見やすい物にする。

**問** 町のホームページは、全面的にリニューアルするつもりか。

**政策財政部長** CMS化の導入を含め、完全リニューアルし、30年2月の導入を目指す。



ミックスペーパー分別袋

**畑中由喜子**  
(いきいき葉山の会)

**問** 行政運営はますます創意工夫が求められるが、会社経営と違い、あくま



オリンピックに期待

でも住民福祉を心がけるべきと考えるがどうか。

**町長** 町は利潤ではなく、公益性を担保しながら、課題解決していく装置だ

と思う。効率性や効果を認識すべき面もあり、バランスを持って行政運営しなければと思つている。

**問** 29年度の重点施策は。

**町長** まず給食センターの設立で、ぜひ食べてみたい給食にしていきたい。健康をテーマにしてきた中で、神奈川県から睡眠をテーマにという提案を

いただいた。また、オリピックを町としてチャンスと捉えたいと思う。**問** 総合計画実施計画の振り返りでは、達成率が

低かつた事業が見受けられる。原因や理由の検証結果はどうなつていくか。

**町長** 職務ごとに引継書があるが、多面的に補完していくべきなので、今後の課題としたい。

**笠原 俊一**  
(尚政会)

**問** 葉山のイメージアップになつた女子旅きつぷの経済効果や利用者数は。

**町長** 他きつぷとのかかわりから公表を控えて欲しいと要望があり、回答は差し控えたい。

**問** 健康への取り組みの介護予防水中歩行教室は。

**福祉部長** 新規に逗子スポーツクラブに依頼する。

**問** 葉山の上質な空間、気品のある葉山の魅力とは、何処の地域をイメージしているのか。

**町長** 何処とは非常に申し上げにくいですが、それぞれに空間として上質なところもある。海岸線はもとより御用邸周辺も当然だ。また、山あいにも美しい

情景がさまざまある。こ見たい。**問** 通勤時間帯の交通渋滞は大きな問題だ。転居の要素にもなる。交通問題への取り組みは。

**町長** 通勤時の渋滞は自分も経験した。バスがい

**総務部長** 数の多寡はあるが100台で試行したい。配布方法は検討中である。



しおさい公園

**横山 すみ子**  
(新葉クラブ)

**問** 町長が「葉山の弱み、これは何とかせねば」と思う項目は何か。

**町長** 病院、道路、交通インフラの問題等がある。逗子の総合病院とも連携した、逗葉医師会を通しての医療・介護の連携体制は、任期中には完成を



交通渋滞

**政策財政部長** 29年度以降に具体的な整備計画を立てていきたい。

**問** 公共施設の大規模修繕が見込まれるが、修繕・改修等の計画策定は。

つ来るかが、京急のホームページでわかるようになった。また、自転車も奨励したい。逗子ロータリー周辺の渋滞は問題だという認識は逗子市長も持っているが、一緒に解決しようというところまでは踏み込めていない。

# 予算特別委員会審査報告

土佐洋子委員長のもと、石岡実成副委員長、金崎ひさ、窪田美樹、待寺真司、伊東圭介各委員が、2月22日から5日間、葉山中学校グラウンドや、都市計画道路一色・下山口線道路改良工事予定地等の現地調査を行い、関係部課長等の出席を求め、審査を行いました。最終日には町長、教育長及び副町長の出席を求め、質問を行いました。

## 町長・教育長質問

**問** 消防第6分団の詰所開設に合わせ、可搬ポンプ積載車両を前倒しで整備できないか。

**答** 予定通り30年度に配備する計画だが、補助金などの可能性を模索し、前向きに捉えていく。

**問** 消防団員の報酬についての考えは。

**答** 報酬として適切かと言われたら、非常に低い金額だ。要望があれば検討すべき課題だ。

**問** 葉山の魅力創生・発信事業は、予算の委託先や内容が決まっているので、認められない。ト



葉山中学校グラウンド

**答** ツプの考え方が必要だが、制度的な面からご理解を願う。個人的には田んぼを活用して、自然や食と繋げていきたい。

**問** 草津町との姉妹都市交流事業の拡充には、一

般町民同士の触れ合いの場を創出すべきだが。

**答** どのように交流の場

を設けるか、50周年に向けて新たな可能性を議論しながら模索していく。

**問** ふるさと納税をやめる自治体もあるが、町として今後どう考えるのか。

**答** 本来の趣旨は大切に、上手に活用し葉山ファンを増やしたり、寄付の文化を醸成していく方策を何らか講じていきたい。

**問** 平成29年度開催予定の公共施設総合管理計画策定委員会の取り組みは、

策定委員会の取り組みは、第一次実施計画策定については2回で行うが、町全体の施設の話は非常に難しい問題で、今後委員と協議の場を設け、委員会の方向性についてもアドバイスを受けたい。

**問** 南郷上ノ山公園の有

料施設の現状と今後の管理体制について伺う。

**答** 有料施設であるとの認識を基本に、管理や整備に当たる。特に多目的グラウンドは様々な競技

種目が使用するので、その用途・競技に合った整備の基準作りが必要だ。

**問** 町ホームページの更新は、各担当課から理想的なページのあり方を吸い上げ、最終的な指示を出すべきだが。

**答** より早く情報発信したいとの声から、CMS化を図ることにした。保育園紹介やごみ分別ペー

ジなどは、対応すべき改善点として反映していく。

**問** 「一般会計」「国民健康保険特別会計」「後期高齢者医療特別会計」については、賛成多数で認定

「介護保険特別会計」「下水道事業特別会計」については、全会一致で認定しました。

なお、次の指摘・要望を行いました。

## 指摘

1 AEDの設置場所（民間施設）を調査し把握すべきである。

2 国際姉妹都市締結20周年を迎えるにあたり、平成29年度中にはホー

ルドファストベイ市との交流のあり方の方針を示すべきである。

3 保育園に看護師を常駐すべきである。

4 葉山町公共施設等総合管理計画の実施計画の策定にあたっては公

共施設等総合管理計画策定委員会を積極的に活用すべきである。

1 固定資産税（土地）の現況課税の強化のため現況調査を行い適

正・公平な課税の確保を図りたい。

## 要望

1 固定資産税（土地）の現況課税の強化のため現況調査を行い適

正・公平な課税の確保を図りたい。

2 小規模防災倉庫（10㎡以下）を設置する条件の緩和を引き続き強く県へ要望されたい。

3 消火栓の設置場所の

4 図書館の冷水機撤去に伴い、他の給水サー

ビスを検討されたい。

5 公共施設課の技術職員の増員にさらなる努力を図られたい。

6 スポーツ推進計画策定の準備作業を速やかに進められたい。



都市計画道路一色・下山口線道路改良工事予定地

# 本会議における平成29年度の予算審議結果

金崎ひさ・石岡実成・山田由美・待寺真司・畑中由喜子・窪田美樹の各議員が討論を行いました

## 主な討論内容

### 賛成

#### 一般会計

- 地域手当の国公準拠支給率で3500万円の財源が確保できた。
- 町ホームページのリニューアルなど、町の魅力を再発信するための議論の場が設置される。
- 防犯カメラの設置費補助金など、防災防犯に強いまちづくりを意識している。
- 中学校教育振興運営事業で、代表生徒派遣奨励費が新規に計上された。
- 感震ブレーカー購入費助成や振り込め詐欺防止装置購入費助成は町民の安心安全に大いに資する。
- ミックスペーパー回収袋と添付チラシの製作、資源ステーションの看板製作などは、町の環境美化推進に大いに資する。
- 新規に取り組む在宅医療・介護連携推進事業や、未病サミットかながわは町民の安心や健康に寄与する。
- 合併処理浄化槽補助事業では、新たに増改築に際しても補助することにし設置が進む。
- 狂犬病対策事業では犬用のケージの購入とマイクロチップリーダーの購入をし、ペットとともに暮らす家族にとり、より安心が増す施策だ。
- 河川維持補修事業では、一色前田川沿いの護岸崩落への対策工事費など大幅な増額で、住民の安心安全に資する。
- 葉山体操の簡単版を考え、イベント参加や生活習慣の改善など町民の健康増進に寄与している。

#### 介護保険特別会計

- 一般介護予防事業として認知症対策への取り組み、介護予防水中歩行教室などの事業拡大をした。

### 反対

#### 一般会計

- (仮称) 葉山の魅力を高める実行委員会への補助金について、町長の明確な指針も示されず、目的も運営母体も明確でない。
- 学校給食センター建設に要する費用の総額が示されていない。
- 下水道事業への繰り出し金が多すぎる。

#### 国民健康保険特別会計

- 被保険者が安心して必要な医療を受けられるよう保険料の抑制に努める必要がある。

#### 後期高齢者医療特別会計

- 高齢者人口が増え、医療費が増加し保険料が増加する。
- 高齢者の生活や命を脅かす医療・保険制度そのものに反対である。

#### 下水道事業特別会計

- 一般会計からの繰り入れが多い。
- 下山口地区の下水道工事を進めるべきではない。

#### 下水道事業特別会計

- 下山口地区の約81ヘクタールを加え、約472ヘクタールに認可区域を拡大し、官民連携事業を活用したモデル都市として事業推進を図っていくこと。
- 3団地のコミプラについて、環境部を中心に地元への理解を深める活動に積極的に取り組む等、水環境の整備を推進している。

## 各会計別予算審議の結果

- ◎一般会計
- ◎国民健康保険特別会計
- ◎後期高齢者医療特別会計
- ◎介護保険特別会計
- ◎下水道事業特別会計

賛成多数  
賛成多数  
賛成多数  
全会一致  
賛成多数

# 可決

# こんなことを決めました

## 第1回 定例会

■平成28年度葉山町一般会計補正予算(第6号)

(1億9992.9万円)

### 歳入概要

●民生費国庫負担金 (139.6万円)

●障害者自立支援や発達児童支援等の更正増

●教育費国庫補助金 (312.3万円)

●学校耐震化や葉山中グ

●不動産売却収入 (157.0万円)

●旧役場前バスベイ設置に伴う一部の土地の売却

●一般寄付金91件 (150.3万円)

●町債 (1億5千万円)

●学校耐震化や葉山中グ

2月14日から3月17日まで開催。補正予算や議案などを審査し、一般質問は12人が行いました。

### 歳出概要

●地域介護・福祉空間整備推進事業補助金 (130万円)

●老人ホームへの防犯カメラ設置補助

●障害者自立支援給付費等負担金 (625万円)

●利用者増に伴う更正増

●小児医療助成事業 (477万円)

●感染症等の流行による更正増

●発達障害児等支援推進事業 (128.4万円)

●放課後等デイサービス等の利用者増加のため

●廃棄物資源化・処分事業 (315万円)

●可燃ごみの増加による更正増と、逗子市との共同処理延期に伴う更正減

業系ごみが増加した。

の合計

●「まごころ」教育推進事業 (84万円)

●高校奨学金給付者が増えたための更正増

●中学校管理事業 (1億5500万円)

●グラウンド整備事業

### 主な質疑

問 91件の寄付金のうち、高額の方と納税は。

答 100万円以上2人、1千万以上1人の高額納税があった。

問 個人番号カードの交付率を上げる施策は。

答 広報でお知らせした。確定申告や、計画中のコンビニでの住民票発行にも必要となる。番号自体はすでに通知され、国として税務の向上を目指す。災害時の個人確定にも有効だ。今後、徐々に制度が浸透すると考える。

問 可燃ごみの減量が進んでいないが。

答 火災が2件あり、5棟の被災から90ト弱のごみが発生した。また、事業系ごみが増加した。

なお、持ち込みごみは有料化後3割減った。

問 火事の被災者の費用負担は、重くなったのか。

答 火災保険の補償対象分は除いて、町が処分する。

問 火災保険に入っていない場合は、町が負担するのか。

答 個別相談など、一定の考慮はする。技術的に処理できない建築材料、家電リサイクル対象品目は、従前通りの扱いだ。

問 逗子市とのごみ共同処理の試行が、延期になった。しわ寄せを受けた業者が、処理単価を上げてくることはないか。

答 3社のうち1社が、配車の関係等で単価を上げた。今後の教訓とする。

問 旧役場前のバスベイが、予定日を過ぎても供用開始されていない。

答 2月20日にバス停が設置できる。点字ブロックの設置場所が間違っていたため、遅れが出た。

問 バスベイの土地は県

の鑑定額で売却したが、町は鑑定しないのか。

答 一応の精査はした。鑑定士が行うので、大きな誤差はない。

問 インフルエンザによる学級閉鎖など、メディアに情報を伝えられないのか。

答 情報提供したことはない。町と教育委員会にプレス発表は、町と相談し調整する。

問 長柄に建設予定の地域密着型介護施設は、社会福祉法人格を取れたのか。

答 県の決裁に回っている状況だ。

問 発達障害児等支援推進事業の利用者は、当初見込みを上回ると聞くが、しい土を入れる。スプリ

ンクラーや砂場、鉄棒、バックネット等も更新するが18人、合わせて25人

が町内外の10施設を利用

している。町内では1カ

所増えて、2施設になった影響がある。全体に、

利用回数も増えている。

問 高齢者施設の防犯カ

メラの設置場所は。防犯

と交通安全、どちらのた

めか。

答 設置場所は把握して



児童デイサービス施設



の後、年明けにかけて作業する。代替地は、南郷公園や小学校とする。

**問** 高校生奨学金給付金の利用者が、見込みより増えた理由は。

**答** 見込みは40人で、認定は55人になった。当初の算定の粗さと、転入者分も考えられる。

**主な質疑**

**問** 下水道工事の落札額が、元値の半分以下だが、ブカラシについては、県の公園管理課と相談する。

**問** 半年分の交付とする

と、金額が半端だが。

**答** 3人に対し、2カ月分を途中認定で支給した。転入なのか、申請遅れなのかは不明だ。

**問** 他にも、申請もれがあるかもしれない。広報の仕方を考えてはどうか。

**答** 該当する家庭には、ダイレクトメールで知らせた。後期の支給に向けても周知したい。

**問** O A化事業は配線のやり直し費用か。なぜ当初予算に組み入れなかったのか。

**答** 一階窓口のローカウ

ンター化に伴い、座席を移動する。配置換えから一年間様子を見て検証し

**問** あこの山は、ヤブカラ

シヤクズに覆われている。完成後のメンテナンスは、どこが行うのか。

**答** 階段周りは町中心だが、町内会とも管理規定について協定を結ぶ。ヤブカラシについては、県の公園管理課と相談する。

**問** ハイキングコースから避難路に下りてくることはできるのか。

**答** 普段は、下りられないよう施設する。海岸部の登り口からは、通れるようになっている。

**問** 夜間の照明は。

**答** 県道側に太陽光パネルが設置してあり、避難路使用時だけLED照明がつく。

**問** 平成29年度葉山町一般会計補正予算(320万円)

**葉山町消防団第6分団 詰所解体工事関連経費**

**主な質疑**

**問** 補正予算を出すのが早すぎる。その事情は。

**答** 第6分団の土地は、御霊神社の氏子会から半世紀以上無償で借りている。2月1日の会合で、

て返還と書いてある。解の支障がある場合と考える。工事の予算は、新築予算を組んだ28年度に計上しておくべきだったので、職員で、介護を抱えている人がいないはずはない。この制度を使いやすい職場環境なのか。

**問** 職員で、介護を抱えている人がいないはずはない。この制度を使いやすい職場環境なのか。

**答** 介護休業を取りにくいわけではない。申請があれば受理する。

**問** 養親里親も利用できるということだが、葉山町での実例は。

**答** 町内については答えられないが、県内では20組ある。

**問** 外国居住者等の所得に

関する法律改正に伴う改

正

**主な質疑**

**問** 外国に居住している

日本人に適用するのか。

**答** また、減額の算定となる

のか。

**問** その通りだ。

**答** 町内に住んでいる人

らかの規則はあるのか。

**問** 町内に住んでいる人

で適用される人は。

**答** 平成28年度分について

はない。



新消防第6分団詰所

に返還と書いてある。解の支障がある場合と考える。工事の予算は、新築予算を組んだ28年度に計上しておくべきだったので、職員で、介護を抱えている人がいないはずはない。この制度を使いやすい職場環境なのか。

**問** 職員で、介護を抱えている人がいないはずはない。この制度を使いやすい職場環境なのか。

**答** 介護休業を取りにくいわけではない。申請があれば受理する。

**問** 養親里親も利用できるということだが、葉山町での実例は。

**答** 町内については答えられないが、県内では20組ある。

**問** 外国居住者等の所得に

関する法律改正に伴う改

正

**主な質疑**

**問** 外国に居住している

日本人に適用するのか。

**答** また、減額の算定となる

のか。

**問** その通りだ。

**答** 町内に住んでいる人

■葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例

保険料減額の判定に係る所得の上限額緩和に関する改正

主な質疑

問 保険料減額の対象世帯数は。

答 5割減額の世帯数は493世帯から510世帯へ、2割減額は464世帯から468世帯へ増える。

■陳情 刑法犯及び特別法犯議員の除名および判決確定までの報酬差し止めに関する条例改正を求める(再提出)(詳細は12ページ参照)

■陳情書「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」の提出を求める

委員長に対する主な質疑 問 5項目の実現には財源が必要だが、それについて委員の言及は。

答 特になかったが、国予算に無駄があるのではという意見は出た。

問 最初は4人が趣旨を承だったが、後で全員一

致の採択となって驚いた。不正受給の割合は0.5%にすぎない。生活保護基準額が下がると、国民生活の最低ラインが引き下げられる。この3項目では足りないが、まずこれだけでも国へ意見を上げた

■平成29年度からの特別徴収額の決定・変更通知(和解及び損害賠償)

賛成討論(窪田、鈴木)

年金額は実質低下し、高齢者の暮らしは深刻だ。ワーキングプアも増えている。最低保障年金制度が必要。年金が増えれば地域の消費も増えるので、経済の好循環につながる。支給開始年齢の引き上げをしないことも重要。

財政負担は危惧している。この5項目は理想である。町民の思いとして受け止めた。

■人間らしい生活の保障を求める意見書の採択を求める陳情

賛成討論(窪田)

陳情者から、生活保護

賛成討論(窪田)

陳情者から、生活保護

陳情者から、生活保護

28年度歳入歳出予算の総額 単位：千円(千円以下四捨五入)

会計名	補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
一般会計	10,117,569	199,299	10,316,868
特別会計	国民健康保険	67,402	4,297,967
	後期高齢者医療	0	976,633
	介護保険	0	2,993,308
	下水道事業	△18,782	1,454,380
	小計	48,620	9,722,288
合計	19,791,237	247,919	20,039,156

# 委員会レポート

委員長の提出原稿を基に編集しています

## 総務建設

平成29年度からの特別徴収額の決定・変更通知書に受給者の個人番号を記載する件に関する陳情書

特別徴収額の決定・変更通知書に受給者の個人番号を記載することは個人情報漏洩・流出の危険性の増大とプライバシー侵害、事業者と自治体の負担増となることから、平成29年度からの「給与所得等に係る市町村民税・道府県民税特別徴収額の決定・変更通知書(特別徴収義務者用)」(第三号様式)に受給者の個人番号を記載しないこと。

平成27年総務省令第91号)の撤回を求める旨の意見書を国に提出すること。以上2点を求めています。審査では、担当課から「受給者の個人番号を未記入で発送しても、通知書としての効力は成立するとの見解を、公式では示していないが総務省が示しているとの情報を得ている。」と町では、受給者の個人番号は下4桁のみ表示する方向で検討中である」との説明がありました。

委員からは「通知書に個人番号が未記入であっても事業者には支障がない。マイナンバー制度に号を記載しないこと。上記通知書に個人番号の記載欄を追加した「地方税法施行規則等」の一部を改正する省令



対する住民の不信感を考慮し、通知書に個人番号は記載すべきでない」という採択を求める意見もありましたが「マイナンバー制度自体は諸手続きの簡素化や二重課税がなくなる等、国民の公平性に資するものと判断する。ついて

**所管事務調査**

● 葉山町公共施設等総合管理計画の策定について  
● 特定開発事業（葉山町 下山口プロジェクト）について

本町は、個人番号の漏洩や誤配等の危険性を回避するため適切な処理をとる予定であり、本町の対応は陳情の願意を満たしている」との意見もありました。議論の後「省令の撤回を求める意見書を提出するには至らないが、マイナンバー制度を懸念する陳情者の願意は十分理解できる」との意見が大勢を占め、協議の結果、全会一致により趣旨了承しました。

委員長 横山すみ子

**教育民生**

陳情書「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」

年金額の実質低下に加え、消費税増税、物価上昇、住民税・医療・介護保険料等の負担増により、高齢者・年金生活者は食生活を切り詰め、通院も控えざるを得ない深刻な実態となっているので、1 年金の隔月支給を国

際水準並みに毎月支給に改めること。

2 年金を毎年引き下げること、  
「マクロ経済スライド」を廃止すること。  
3 全額国庫負担の「最低保障年金制度」を早期に実現すること。  
4 年金支給開始年齢はこれ以上引き上げないこと。  
5 G P I F に対し株式投資をやめ安定的な運用をするよう指導すること。



以上5点について、国に意見書の提出を求めるものです。

「支える側の若年層にとつては負担が増えるが、年金受給資格のある住民には、本陳情内容は当然で、住民の生活水準の維持向上を考えるべきで、採択し国に意見書を提出すべきだ」「陳情項目すべてに賛同できないが、国に年金制度の再考を求めるため意見書を提出すべきだ」「年金制度改正は制度維持のため、年金生活者の維持にはまったく繋がらない。今後さ

**人間らしい生活の保障を求める意見書の採択を求める陳情**

平成23年から平成27年にかけて、生活保護基準費及び冬季加算、年末一時扶助費が切り下げられたことにより生活保護受給者は非常に厳しい生活に追い込まれている。国は人間らしい生活を国民全てに保障すべきだが、厚生労働省は生活保護費のさらなる切下げを図っていることから、1 テレビの設置については、一時扶助の項目

に入ること。  
2 生活保護利用者援護のため、夏季、年末の福祉手当を国の制度として創設すること。  
3 母子加算をはじめとする加算、扶助費等の見直しをやめ、生活保護基準費を削減前に戻すこと。  
以上3点について、国に意見書の提出を求めるものです。

委員の総意として「陳情の求める3項目のみ解決しても、生活保護受給者の生活水準が充分には改善されないが、まずは本陳情を採択し、3項目について国に意見書を提出すべきだ」との意見でまとめ、全会一致で採択し、国に意見書を提出すべきとなりました。

**所管事務調査**

文化協会との意見交換会の席上で指摘を受けた、福祉文化会館所有の「所作台」の管理状況を、2月13日に正副委員長及び事務局で現地踏査した際の報告を行いました。換気に注意して保管されていきますが、梅雨の時期にはより一層の管理体制を強化するよう要望しました。21枚全てを目視

委員の総意として「陳情の求める3項目のみ解決しても、生活保護受給者の生活水準が充分には改善されないが、まずは本陳情を採択し、3項目について国に意見書を提出すべきだ」との意見でまとめ、全会一致で採択し、国に意見書を提出すべきとなりました。

委員長 待寺真司



福祉文化会館の所作台

## 議会運営

**陳情 刑法犯及び特別法  
犯議員の除名および判決  
確定までの報酬差し止め  
に関する条例改正を求め  
る（再提出）**

刑法犯及び特別法犯で  
有罪が確定した現職議員  
に地方自治法第134条の規  
定による懲罰を科すこと  
ができるよう、条例の改  
正を求めているものです。  
審査では「議会では罪  
を犯した議員に対しどの  
ような対応をとることが  
できるか検討するため、  
専門的知見による調査を  
依頼し調査報告書が提出



江藤教授の基調講演

されたところである。報

告書では、関係条例の整

備を提言され、条例改正

等に向けて取り組むこと

とした。また、国に対し

禁錮以上の有罪判決が確

定し刑の執行猶予が付い

た場合も被選挙権の欠格

事項となるよう公職選挙

法の改正を求める意見書

を提出し、今後さらに要

望活動をしていくことを

決めている。本陳情の願

意に完璧に沿うものでは

ないかもしれないが、議

### ●専門的知見の活用

山梨学院大学法学部政

治学科 江藤俊昭教授に

依頼した「犯罪を犯した

議員に対する議会の条例

制定に関する調査」に関

する調査報告・意見交換

●町民との会議（詳細は23

ページ）

●報告書を受領

むすびには「覚せい剤

取締法に違反した議員に

対して議会はさまざまな

対応をとった。議員の自

律性は、十分に保障しな

### ①条例体系の整備、②議

会・議員によるそれを意

識した活動、③政策サイ

クルを応用し、選挙時に

も議会改革・政治倫理に

対する評価（公約）、④住

民とともに議会改革・政

治倫理を考える、⑤法律

の穴を埋める法律改正の

提言である。

葉山モデルは名誉なこ

とではないが、従来行っ

てきた議会改革を踏まえ

た活動であり、今回の事

件によってそれをより充

### 議会改革

「一般質問の時間延長」

及び「文書質問」は委員全

員の賛同が得られなかつ

たため、現行のままとする。

●「議員活動調査」及び

「議員の倫理にかかる条例

等における規定」の検討を

行うため、他の改革項目の

検討は中断する。

●その他

議会ICT化推進チー

ムからの報告

委員長 畑中由喜子

「予算に関連した審議

### 議員懇談会

町長招集による会議

2月6日

平成29年度当初予算案に

ついて

平成29年度一般会計、

各特別会計予算案の説明

を受けました。

第四次葉山町総合計画実

施計画事業の振り返り結

果について

「焼却灰の測定分析にお

いて、埋め立て処分の方

法は、埋め立て処分の基

準値を超える数値（鉛ま

いと説明を受けました。

「焼却灰の測定分析にお

いて、埋め立て処分の基

準値を超える数値（鉛ま

たはその化合物）が検出

された」との報告があり

延期となりました。

記 近藤昇一

2月及び3月に試行期

間として、逗子市環境ク

リーンセンターへ可燃ご

みを搬出する予定でした。

しかし、1月24日に逗子

市長から町長宛てに可燃

ごみ受け入れ処理の延期



花の木公園のつつじ

第1回  
臨時会

4月4日に開催し、議案1件を審議しました。

■控訴の提起について

平成27年10月26日付で提起されていた葉山町他1名を被告とする、所有権移転登記手続・所有権確認請求事件において、

**問** 裁判所から、和解案の提示はあったか。

**答** 提示はない。

並々ならぬ準備が必要と考える。弁護士を組むなど、十分考慮が必要と思量が、

**問** 原告は、競売にて当該土地を取得しており、競売なら裁判所も土地に

**答** 万全な体制を検討し対応する。

理由がないので棄却されるべきである」との本町の主張が認められなかったものであり、承服することができないので控訴の提起を提案するもの。

■主な質疑

**問** 20年間、町有地を占拠され、家屋が建っていたという事で、家屋に対する課税はどうなっているのか。

**答** 具体的には、裁判所が行う調査委託の段階で町道の存在、公図上の問題など調査書の中に書か

れているが、実質境界が未確定である、当該地に建築確認はおりていると

いう状況の中で、競売制度は実行できるといっても、町として非常に納得はできないが、裁判所とすると調査報告書を付けた中で競売できると言い切られてしまった。

**問** 今後の町道の管理はどのように進めるのか。

**答** 町道で境界が決まってい

ないエリア、地主と主張が合わない部分、合意に達しない現場も沢山ある。所有権が強く一方的には進められない。測量費等、多額な費用がかかる中すべてを網羅して行うのは非常に難しい。

が、国の地籍調査の補助金を得る時を利用して行いたい。

町長行政報告

地域密着型特別養護老人ホームの整備に係る状況について

平成29年中の開設を目指し、(仮称)社会福祉法人 愛誠会が進めていた地域密着型特別養護老人ホームの整備は、3月3日に同会から、オリンピック需要、震災復興需要等の影響による建設費の高騰の折、建設業者から当初契約額の増額の要求を受け、資金不足に陥った旨の報告がありました。

報告を受け、同会に対しては行っていない状況。事業者の意思は見えていないが、結論は貰っているのか。

**答** 結論的な話はまだない。

**問** 時期が変わり、同事業者が再度やりたいと言

ったが、3月27日時点で資金不足を補填する方策が確保されず、事業実施の目処もたないことから、

神奈川県に対して行っていた「地域密着型サービス施設等整備費補助金」の申請を取り下げ、また

「地域密着型サービス施設開設準備経費補助金」

も、同様の理由により取り下げました。

**問** 町の実質的な損失は、金額的には一円も支払っていない。

**答** 補助金が繰越明許さ

れてはいるが、どういう方法で処理するのか。

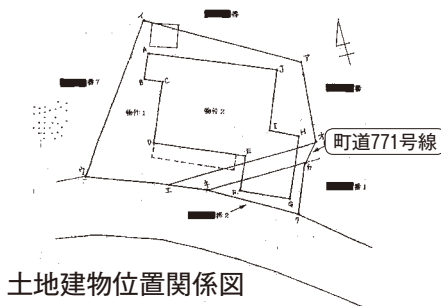
**答** 決算の中で報告という形の処理を考えている。

**問** 法人格を取るために、町事業と県補助金が条件とあった。法人格取得の認可は降りているが、補助金を取り下げとなり全

く実績のない認可であり、法人格取得の条件はなく

なったと思うがどうなっているのか。

**答** 認可はおりていて取り消しはありえないが、登記はまだされていない。



土地建物位置関係図

平成29年議会 第1回定例会・第1回臨時会 表決結果

議案・決議・意見・陳情等	議員氏名（議席順）	横山すみ子	金崎ひさ	鈴木道子	飯山直樹	山田由美	窪田美樹	畑中由喜子	石岡実成	待寺真司	伊東圭介	笠原俊一	土佐洋子	近藤昇一	結果
平成29年度葉山町一般会計予算		×	×討論	○	○	×討論	○討論	○討論	○討論	○討論	○	○	○	議長に表決権はなく、可決同数のときのみ議長が決します。	可決
平成29年度葉山町国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	○	×討論	×討論	○討論	○討論	○	○	○		可決
平成29年度葉山町後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	×討論	×討論	○討論	○討論	○	○	○		可決
平成29年度葉山町介護保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○討論	○討論	○討論	○討論	○	○	○		可決
平成29年度葉山町下水道事業特別会計予算		○	○	○	○	×討論	○討論	○討論	○討論	○討論	○	○	○		可決
陳情書（「若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書」の提出を求める）		○	○	○討論	○	○	○討論	○	○	○	○	○	×討論		採択
若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		可決
人間らしい生活の保障を求める意見書の採択を求める陳情		○	○	○	○	○	○討論	○	○	○	○	○	○		採択

○は賛成 ×は反対

全会一致の可決議案等

	議 案	結果
第1回定例会	平成28年度葉山町一般会計補正予算（第6号）	可決
	平成28年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
	平成28年度葉山町下水道事業特別会計補正予算（第4号）	可決
	葉山町職員の育児休業等に関する条例及び葉山町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	可決
	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
	「議案第55号 平成28年度葉山町一般会計補正予算（第7号）」撤回の件	許可
	葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例	可決
	平成28年度葉山町一般会計補正予算（第7号）	可決
	平成29年度葉山町一般会計補正予算（第1号）	可決
	人間らしい生活の保障を求める意見書	可決
	マイナンバー制度における行政・事業者間の情報漏えい・情報管理・事務負担経費などの懸念解消を求める意見書	可決
	逗葉新道通行料金の無料化を求める意見書	可決
	陳情 刑法犯及び特別法犯議員の除名および判決確定までの報酬差し止めに関する条例改正を求める（再提出）	趣旨了承
	平成29年度からの特別徴収額の決定・変更通知書に受給者の個人番号を記載する件に関する陳情書	趣旨了承
臨時会	控訴の提起について	可決

## 意見書を提出しました

地方自治法第99条の規定により、国会または関係行政庁へ送付しました。  
紙面の都合上内容は要約しています。

## マイナンバー制度における行政・事業者間の情報漏えい・情報管理・事務負担経費などの懸念解消を求める意見書

マイナンバー制度は、平成25年5月に「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」が成立したことにより、平成27年10月から個人番号・法人番号が通知され、各行政機関において利用が開始されている。

この制度の目的は、住民票を有する全ての国民に12桁の番号を付与し、それぞれの個人情報これをこれに帰属させることで個人情報管理の効率化を図るものである。しかし、行政機関による違法な監視、公務員による目的外利用、なりすまし等による情報漏えい、国が国民の資産を把握できることで預金封鎖が容易になることなど、依然として制度及び危機管理に対する不安と懸念、情報を利用する者に対する不信の声がある。

また、情報連携の根幹を担う地方のシステム整備が必須であり、地方公共団体に新たな負担が生じることも懸念されている。

よって、国においては、マイナンバー制度の安全性の確保と運営についての懸念を解消するよう、次の事項について強く要望する。

- 1 国民への更なる周知を図り、マイナンバー制度に対する国民の不安・懸念・不信を払拭すること。
- 2 第三者機関による監視・監督の徹底やシステム上の安全措置など、プライバシーの保護に万全の対策を講じること。
- 3 マイナンバー制度は国家的な社会基盤であることから、マイナンバー制度に伴うシステム及びネットワークの構築等に要する経費は、国が全額負担し、地方公共団体に新たな経費負担が生じないようにすること。
- 4 マイナンバー制度導入で民間事業者には税や社会保障の手続き、給与所得の源泉徴収票の作成など、重い恒常的な負担が生じる。この経費面も含む負担軽減のため、制度及び「特定個人情報の適正な取り扱いに関するガイドライン（事業者編）」の改正を行うこと。

## 逗葉新道通行料金の無料化を求める意見書

平成16年3月に三浦半島中央道路の一部である湘南国際村から長柄地区間が開通して、既に13年が経過した。この一部開通は、国道134号線の交通緩和に大いに寄与し、住民の利便は向上した。

しかしその反面、開通当初から懸念されていたとおり、同区間の利用者の多くが逗子方面に行くため住宅地内の町道を通り抜けることから地域住民の安全・安心が脅かされ、また排気ガスにより住環境が悪化している現状がある。

この状況に加え、平成28年9月1日に三浦半島中央道路南郷トンネルの長柄出口付近にショッピングプラザHAYAMA STATIONがオープンし、交通量が増加している。また、逗葉新道の建設費は、すでに償却が完了しているとのことである。

よって、神奈川県並びに神奈川県道路公社におかれては、住民と議会の長年の要望である逗葉新道通行料金を早期に無料化するよう要望する。

## 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書

厚生労働省は平成27年度の年金を0.9%増額改定した。この改定は、本来なら物価上昇率に応じて年金を増額すべきところを、より低い賃金上昇率を適用し、さらに年金の特例水準解消のための減額やマクロ経済スライドの適用により、結果として0.9%にとどめたものであり、実質的な年金の削減となっている。

平成28年度は物価、賃金によるスライドは行われず前年度から据え置きとなったが、平成29年度の年金は平成28年度より0.1%引き下げられるとの報道があったところである。

年金額が実質的に低下する一方で、消費税増税、物価上昇、住民税等の負担増が年金生活者にとって打撃となり、生存権が脅かされている。

については、国においては、次の事項について対策を講じられるよう要望する。

- 1 年金の隔月支給を国際水準並みに毎月支給に改めること。
- 2 年金を毎年引き下げるマクロ経済スライドを廃止すること。
- 3 全額国庫負担の最低保障年金制度を早期に実現すること。
- 4 年金支給開始年齢はこれ以上引き上げないこと。
- 5 GPIFに対し、株式投資をやめ安定的な運用をするよう指導すること。

## 人間らしい生活の保障を求める意見書

平成25年から平成27年にかけて生活扶助基準額が切り下げられ、さらに冬季加算、年末一時扶助費も削減されたことにより、生活保護受給者は非常に厳しい生活に追い込まれている。特に子どものいる世帯への引下げ幅は大きく、その影響は深刻なものになっている。

全ての国民は、憲法第25条に基づき、人間らしい生活を保障されるべきである。ところが、国は基準額引下げにより影響を受けている子どものいる世帯についての検討もないまま、扶助及び加算の見直しを始めている。

生活保護費の引下げは生活保護受給者だけの問題に留まらず、様々な制度に関わっていることから国民生活全体を切り下げることに繋がるものである。

については、国においては、次の事項について対策を講じられるよう要望する。

- 1 テレビの設置を一時扶助の項目に入れること。
- 2 生活保護受給者援護のため、夏季及び年末の福祉手当を国の制度として創設すること。
- 3 母子加算をはじめとする加算、扶助費等の見直しを止め、生活扶助基準額を削減前に戻すこと。

# いっぱん 質問

質問者の提出原稿を基に編集しています

## 12人が町政を問う

### ■ 一般質問とは

議員が町長等(執行機関)に対し、町政全般の事務の執行状況や将来方針等の所信や疑問をたずねること、あるいは報告や説明を求めることです。詳しくは議会ホームページをご覧ください。

**町長** 状況がそろえば対応したい。

**問** 部活動以外のスポーツや文化活動の大会に出場する児童・生徒へ補助を拡大できないか。

**町長** 町内で開催される世界大会等には補助金があるが、選手個人には非常に難しい。町の広報力



土佐洋子  
町長 東京五輪に向けた海外チームのキャンプは英国チームからオフアアがある

**問** 世界最強のセーリングチームの英国とキャンブの話は進んでいるのか。

**町長** 英国チームからオフアアがあり話を進めている。コンテナをどこに置くかがネックになる。

**問** 町民を対象としたヨット乗船体験で町長がウインドサーフィンを教えてみてはどうか。

を上げて力添えしたい。

**問** 次の選挙から葉山ス故船村徹氏が作曲した葉山音頭を、葉山町歌と一緒にみんなに覚えてもらうため、30年の草津選挙管理委員会書記長

**問** 故船村徹氏が作曲した葉山音頭を、葉山町歌と一緒

**町長** タイミングとして良い時期でもおもしろい。

**問** 海の幸だけでなく、山の幸を葉山の魅力創生発信してみてもどうか。

**町長** 商工会と可能性について議論を進めていく。

**問** 交通不便な第6投票区などの投票率の向上は、選挙管理委員会書記長

**問** 期日前投票所の増設のみを考えている。

**問** 交通不便な第6投票区などの投票率の向上は、選挙管理委員会書記長

**問** 交通不便な第6投票区などの投票率の向上は、選挙管理委員会書記長



葉山音頭のレコードジャケット



石岡実成 消防長 30年度予算に間に合うように調査検討する



消火栓枠の修繕は

福祉部長 28年度4月の時点で9人だが、それ以上になる見込みである。

環境部長 イノシシ被害が加速化している認識はある。今後は、県や関係団体と協力し、イノシシが人里に近づかないよう

後、増える傾向にあるように思えるが、対策は。福祉部長 子育ての支援をベースに、捕獲や安全

事業計画では、平成31年度までに、民間の保育所を5カ所に

する予定がある。幼稚園を認定こども園にする話や町内

の中で認可保育所を設けたいという話も出ているので、積極的に推進していきたい。

問 各地で出没情報が

問 待機児童の現状は。

問 消防団OBの機能改善を検討してみてもいいか。

消防長 消防団員の確保という課題も踏まえ、積極的に、消防力の強化として採用していきたい。

問 消防団OBの機能改善を検討してみてもいいか。

消防長 消防団員の確保という課題も踏まえ、積極的に、消防力の強化として採用していきたい。

問 各地で出没情報が

問 待機児童の現状は。



消えてしまった消火栓の枠

待寺真司 旧役場バス停の屋根のイメージは シンプルな柱と屋根ではない



定スケジュールは。部長会議でも議論している。

教育部長 最も早く、29年度に準備として骨子を定め、30年度には素案、都市経済部長 旧役場の

31年度には策定と考える。敷地内に趣のある上屋を

問 スポーツ振興条例に作る発想の中で、高低差

審議会を位置付け、推進を考慮し、測量・設計か

計画を策定し進行管理し、スタートさせたい。

問 旧役場跡地の活用は

教育部長 他市の状況を 町長 そう遠くない時期

所得制限なしという状況 考慮すると、審議会設置

に自負している。福祉関係の方向で進め

連経費が着実に伸びていると思う。

問 施設方針

問 更なる拡充により、旧役場バス停

若い子育て世代の転入を促進し、世代間バランスを取る政策が大事だが、町長 旧役場の趣と地域・景観に即したものを、地域や当時を知る方々に意見を聞いて進める。



屋根の設置予定場所

笠原俊一  
当町の空き家対策は  
町長 リノベーションで新たな活用方法



1万4325世帯数とあるが、空き家、別荘は含むのか。

**福祉部長** 住民票のある世帯数で含まれない。

**問** 福津市津屋崎の空き家活用事業には海外からの視察もある。この町の取り組みを参考に聞く。まず、御用邸に代表されるように葉山の景観や雰囲気醸し出してきた別荘は、週末には葉山人というような、別荘族の方々も葉山文化を作る一員と考えるが。

**町長** 現実的な話をすれば、最終的に居住し、町民税もいただきたいのが正直な思いだが、葉山の歴史的な背景からも、別荘の方々の影響が当町の文化を築いてきたことも十分考慮して町づくりに生かしていきたい。

**問** 広報に2月1日現在

空の家と認定

1万4325世帯数とあるが、空き家、別荘は含むのか。

**福祉部長** 住民票のある世帯数で含まれない。

**問** 大字ごとの空き家と別荘の数の直近資料を後日でも提出して欲しい。

**政策財政部長** 27年度に調査を行った際は、水道メーターが6カ月以上閉栓となつてい

る家屋から調べた推定空き家の数は28軒で、大字ごとの件数も把握

している。別荘用の建物は厳密には難しいが、税務課

の家屋敷課税から21軒ある。

**町長** 29年度方針で、特定

空の家と認定



特定空き家

伊東圭介  
機構改革の評価と検証は  
町長 29年度に全庁的に意見を聞く



る部署は、少ないと認識している。特に技術職や福祉関係の専門職については、増員を図りたい。

**問** 地方公共団体の会計は、単年度主義が原則だが、最近、翌年度への繰越明許が目立っている。

**問** 機構改革から2年が経過したが、評価と検証を行ったか。

**町長** 29年度、全庁的に職員の見解を聞く機会を設けて実施したい。現在、町民へのサービス向上と職員へのサービス向上との両方の業務の効率化に向けて対応中である。

**問** 具体的な取り組みは。

**町長** 特に役場1階における町民サービス向上と業務の効率化のために、役場入口に総合受付の設置や町民健康課の受付番号の発券機、窓口のローカウンター化を実施する。

**問** 業務量や専門性について、現在の職員体制を見直す必要はないか。

**町長** 職員数が足りていない。

1年間のスケジュールを決めて対応している。

**問** 地方公共団体の会計は、単年度主義が原則だが、最近、翌年度への繰越明許が目立っている。

**政策財政部長** 入札等さまざまな理由で不測の事態が発生するのが実態である。

**町長** 29年度、全庁的に職員の見解を聞く機会を設けて実施したい。

現在、町民へのサービス向上と職員へのサービス向上との両方の業務の効率化に向けて対応中である。

**問** 具体的な取り組みは。

**町長** 特に役場1階における町民サービス向上と業務の効率化のために、役場入口に総合受付の設置や町民健康課の受付番号の発券機、窓口のローカウンター化を実施する。

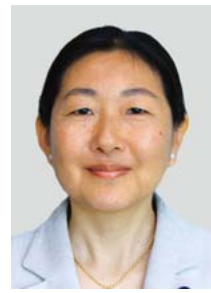
**問** 業務量や専門性について、現在の職員体制を見直す必要はないか。

**町長** 職員数が足りていない。



1階庁舎になったカウンター

山田由美 県立逗葉高校を長期避難所に  
総務部長 逗子市と協議していききたい



問 イノシシの頭数が少ないうち、猟銃による絶滅作戦を試みてはどうか。大規模な巻き狩りは無理でも、やぐらの上から下に向けて撃つハイスート

問 上山口小旧校舎にある支援教室「ヤシの実」の移転話は、関係者は、現在の地域を希望している。校舎の耐震補強が無

問 今は一時的避難所になっている県立逗葉高校を、長期避難所として指定することは可能か。葉桜やイトーピアの住民には、山を降りて南郷中などに避難することは難しい。逗子市民と共に、県立逗葉高校を利用してもらう方が現実的である。

問 逗子市と協議していききたい。

環境部長 捕獲の許可権限は町に移譲されているが、猟銃使用は控えるべき。やぶ刈りや罟を仕掛けるなどの取り組みが、葉山町に適した対処法だ。

環境部長 捕獲の許可権限は町に移譲されているが、猟銃使用は控えるべき。やぶ刈りや罟を仕掛けるなどの取り組みが、葉山町に適した対処法だ。

教育部長 移転先は未定。新たな選択肢も含めて、模索する。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。

教育部長 移転先は未定。新たな選択肢も含めて、模索する。

問 逗子市と協議していききたい。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。

問 新設する給食センターに、避難所として使える和室を併設したらどうか。普段は、集会所などに使えばよい。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。

問 多目的に使用できるスペースは併設したい。大きな災害時の活用は、不可能ではない。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。

問 多目的に使用できるスペースは併設したい。大きな災害時の活用は、不可能ではない。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。

問 多目的に使用できるスペースは併設したい。大きな災害時の活用は、不可能ではない。

問 買い物弱者のために、民間企業による移動販売車があればと考えるが。



県立逗葉高校

飯山直樹 高い人件費比率への対策は  
政策財政部長 あらゆる方策を活用する



問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 人口減少対策は大きなテーマだが、2月の世帯人口が、前月比で19世帯30人も減少した。要因は、自然減の影響が大きい。社会減は概ね横ばいだ。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。

問 元利返済金が償還されるはずの臨時財政対策債についての課題は、人口減対策として、子育て世代へのサポートは重要だ。中学生バス代補助が、単純に一律4分の1は考えるべきだが。



民間のごみ収集車

横山すみ子  
総務部長  
大災害時の住民初期消火活動の検討を  
30年度予算編成までに調整したい



**問** 大災害時に消火栓等にスタンドパイプを接続し住民が初期消火を行う活動が、横須賀市、逗子市等でも始まっている。当町でも検討を始めては

**消防長** 町全体として協議し、消防でも訓練等の状況が整えば、町として発足できるかと思う。

**総務部長** 他市の事例や問題点を研究している段階。30年度予算編成までに消防部局と調整したい。

**問** 医療と介護の連携拠点を池子の医療センターに設置し、介護支援専門員の資格も持つ2人の看護師を配置する予算があった。大事な第一歩だ。その看護師の仕事内容は



スタンドパイプと接続しているホース

**福祉部長**

5つの事業を側から新たな路線という考えている。医師会、歯科医師会、薬剤師会の在宅担当窓口との連絡調整、の例などを調査した。行在宅療養者の退院時の調整、在宅介護支援センター、在宅介護実態のニーズ調査を4月以降お願いし、再度京急に当たりたい。

**問** かつて旧役場跡地を福祉の拠点にという議論があった。再度検討を。

**問** HAYAMA ST 町長 公共の空地としてさまざまな声がある。その議論は、

**政策財政部長** 京急バス 結論を出すべきと思う。

畑中由喜子  
町長  
ペットと共生する町に  
調和のとれた共生の実現に取り組む



**問** 動物愛護の精神、命をいとおしく思うことは、動物に対してだけでなく、人として大切な感情だ。町長は選挙公報でペットと共生する町にしたいと記しているが。

**町長** 家族の一員として大切に育てている家庭があると同時に、飼い主としてのマナーに反する事例もあるのが実情だ。町では総合防災訓練で、ペットとの合同宿泊訓練や、南郷上ノ山公園での犬の譲渡会等実施してきた。人とペットの調和のとれた共生の実現に向け、引き続き取り組む。

**問** 美しい景色が望める所を優先的に電柱の地下埋設は効果的だと思うが。見直しになる指定管理が町長 非常に大事な取り組みだ。新たな手法がなう。利用者や事業者と十いか、日々模索している。二分に話し合い、解決策

**問** 町が行う福祉施策の多くを社協に委託している。各事業の状況を町は把握するべきではないかと思うが。

**福祉部長** 委託の内容については再度調整をとりながら、町の方でも内容の容認をしていきたい。

**問** 指定管理業者制度では、それぞれ施設のそれぞれ特性があると思う。「はばたき作業所」の特性を考えると、5年ごとに

**問** 美しい景色が望める所を優先的に電柱の地下埋設は効果的だと思うが。見直しになる指定管理が町長 非常に大事な取り組みだ。新たな手法がなう。利用者や事業者と十いか、日々模索している。二分に話し合い、解決策

**問** 美しい景色が望める所を優先的に電柱の地下埋設は効果的だと思うが。見直しになる指定管理が町長 非常に大事な取り組みだ。新たな手法がなう。利用者や事業者と十いか、日々模索している。二分に話し合い、解決策



楽しいお散歩

窪田美樹 町長  
コスト削減分を給食費補助実施の考えは  
コスト削減のためのセンター化ではない



**問** 学校給食センター化のメリットに経費削減が挙げられていた。削減分を給食費補助にしては。  
**教育長** ランニングコストが浮いた分が教育委員会の収入になるわけではない。地産地消の取り組みによりコストが上がる可能性もある。今の給食費負担を超過するような場合は改めて考える。

**問** 教育費で削減した経費を教育費に充てることは、更なるセンター化メ  
**教育長** 気持ちは共感できるが、町全体の財政運用の中で生じたコスト低減を財政支出でどのように活用するかは教育委員



給食を食べる様子

**問** 食品ロスは年間約62万トと推計されている。削減は重要課題だ。取り組みは。  
**町長** 現在改定作業中である葉山町ごみ処理基本計画で事業者に対しパンフレットを作成し、搬入物の厳格化の指導強化により削減を目指す。「広報はやま」等で情報発信し仕組み作りを検討する。

**問** 店舗への取り組みは。  
**環境部長** スーパーや飲食店へも周知活動をする。5歳児健診は就学前の重要な健診だがどうか。  
**福祉部長** 実施自治体と同様の問診票を使用している。細かい対応をしている。実施すべきだが、



未開封のまま廃棄される食品

鈴木道子 総務部長  
庁舎の照明が青白いが  
将来の改修時に検討する



**福祉部長** 検討していく。図書館の本の返却ボックスを増設すべきだが、適切な場所を調査した上、増設していく。庁舎の照明がLEDにしたら青白くなった。最近では慣れてきたが、測定したら全光束が825ルーメンで将来改修時に検討する。

**問** 図書館の本の返却ボックスを増設すべきだが、自然色と交換をする時期ではないのか。寒川町を見に行ったが、自然な明  
**教育長** 適切な場所を調査した上、増設していく。自然色と交換をする時期ではないのか。寒川町を見に行ったが、自然な明  
**総務部長** 平成22年に取  
が多い。執務環境面や町民の窓口対応でも好ましい状況ではない。明るい自然色と交換をする時期ではないのか。寒川町を見に行ったが、自然な明

金崎ひさ  
住んで良かったと思える施策の展開を  
町長 より良いまちづくりに努める



**問** 逗子への渋滞解消策に自転車の利用、との答弁だが、自転車道の設置の要望をしたのか。  
**町長** していない。  
**問** バス停付近に自転車置き場を設置する考えは。  
**町長** 場所の確保とニーズ等、町直営は難しい。  
**問** 信号の操作で流れが良くなる。逗子市と一緒に警察にお願いしては。  
**町長** 2年前に要望した。引き続き行う。  
**問** 福祉文化会館へのバス休日運行の要望は。  
**政策財政部長** 要望を続けている。  
**問** 資源ステーションへの搬出ができない状態の人への応急処置は。



渋滞緩和を

**環境部長** 個別対応した。社会参加の拠点になる。ごみの減る物件と思うが。  
**量推進会議**で課題とする。  
**町長** まずは町に相談を、障がい者のグループと申し上げている。  
**問** 障がい者のグループと申し上げている。  
**問** 停電発生時の住民かホームは週日の昼間は職員不在。入居者は仕事を休むこともあり、職員体制を整える必要があるが。  
**福祉部長** 対応を考える。遊具を設置し、ウォーキングを楽しむ施策を。  
**町長** 良い取り組みだ。  
**問** 町営住宅入居希望者に空き家の活用を。  
**政策財政部長** 内部で検討していきたい。  
**問** 財団の葉山研修センターが空き家となっていない。  
**教育部長** 5月中に出す。総予算の発表は。

議会活動日誌

今回は、127号発行以後、128号発行までの活動報告をいたします。

日	内容	日	内容
17日	1 葉山町文化協会との意見交換会	2日	3 予算特別委員会
31日	2 総務建設常任委員会 議会広報常任委員会 議会運営委員会	3日	教育民生常任委員会
1日	2 長野県箕輪町議会 視察来町	6日	総務建設常任委員会
4日	町民との会議	7日	議会ICT化推進チーム
6日	議員懇談会	8日	議会運営委員会
7日	山梨県韮崎市議会 視察来町	14日	4 議会運営委員会
9日	教育民生常任委員会	15日	議会運営委員会
14日	議会運営委員会	16日	議会運営委員会
20日	2 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会	17日	議会運営委員会
21日	3 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会	18日	議会広報常任委員会
22日	4 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会	27日	議会広報常任委員会
23日	5 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会		
24日	6 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会		
27日	7 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会		
28日	8 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会		

## 葉山町文化協会との意見交換会

平成28年に第50回を迎えた「葉山町文化祭」は、内容や今後の発展への想い昭42年に第1回、起源をうかがい、意見交換となる「音楽祭」は昭和

29年と、とても歴史のある祭典です。葉山町文化協会は、現在20団体、会員数685人、指導者77人が登録されています。1月17日、教育民生常任委員会として、各所属

「福祉文化会館大会議室パーテーションが古い」というご意見があり、担当部局と共に現状の傷、汚れ等を確認しました。

ご意見すべてに対応、また解決できるものはありませんが、委員会等を通じ関係部署に対応を求めました。詳しくは議会ホームページをご覧ください。

## 町民との会議

2月4日、教育総合センター会議室にて「犯罪を犯した議員に対する議会としての対応」をテーマに、山梨学院大学法学部 江藤俊明教授の基調講演後に、町民の皆さまと意見交換を行いました。基調講演では「二度と

ほしい」と、述べられました。

「公職選挙法改正を要請し、4月24

意見交換会では、皆さまからのご意見に、法律の観点からは江藤教授が、議会としての動きは議長からお答えいたしました。

今後、ご意見を参考にして条例改正等に着手し、議会改革に邁進してまいります。

まず、再発防止の要望にこたえて、県内各町村議会に対し国へ「公職選挙法の改正を求め



## 傍聴記

もつと多くの人が傍聴に来たら、と思いません。答弁者の様子に思わず、良し悪しの面、お顔が見られることがあります。

Aさん 長柄在住

町政に批判や要求をするのはよいと思いますが、議員自身も建設的意見や施策をもつともつと提案されてはどうでしょう。

質問の議員の顔がスクリーンに写るようになったのは良いと思いますが、傍聴席からは全く見えない。他の議員の方々の姿も見たいと思っている傍聴人も

多いのではないかと思います。壇上の机の背？前？にミラーを取り付けてはいかがですか。

議場での声が反響して聴きづらいです。マイクが据え付けなので原稿を読む時、特に声が届きません。ワイヤレスマイクを使ったらどうでしょう。

Bさん 長柄在住



# 表紙説明

今年の春は、温かさの次に真冬のような冷たい雨がきたり、花も木も人も、戸惑うばかり。

春には、桜・桃・ミモザが次々に庭を彩っていきます。ようやく咲きそろった白木蓮です。花言葉は「気高さ」「自然への愛」など。満開のころには、甘い香りが漂います。花に隠れてウグイスが鳴き方の練習を始めると、春の訪れを感じます。花が終わると、次は美しい新緑の季節に移ろっていきます。



## 議会交際費支出状況

(平成28年10月～平成29年3月)  
内訳は次のとおりです。

(詳しくは議会ホームページをご覧ください)

種別	件数	金額(円)
祝金	2	10,400
弔慰金	6	68,200
見舞金	0	0
会費	9	60,000
接遇費	2	24,040
その他	6	49,752
合計	25	212,412

## 人事異動

### 新議会事務局長



田丸 良一  
(前財政課長)

よろしく申し上げます

### 前議会事務局長



矢嶋 秀明  
(退職)

お世話になりました

平成29年第2回定例会は  
6月15日(木)  
からの予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。

## 編集後記

4月を迎え、これから始まる新たな生活に期待を膨らませている子どもたちの笑顔から、明るいニュースが少なくないと感じる日々の生活に幸せを分けてもらっています。

世界と日本のあり方に目を向けると、米大統領と日米関係、原発再稼働とエネルギー問題、子どもの貧困…、問題は上げきれず、すぐに答えが出せるものでもありません。葉山町に身を置くと、自然環境に恵まれていることに気づきます。ですが、動かなければこの環境も子どもたちの笑顔も守っていくことはできません。町

民との協働のまちづくりを掲げる葉山町。高齢化率30%を超え、担い手も例外ではありません。これからのため、高齢者も笑顔あふれる日々を送れるよう取り組んでまいります。

4月5日記 窪田美樹



このメンバーで2年間編集に携わりました

議会の最新情報は  
ホームページを  
ご覧ください

議長 近藤 昇一  
議会広報常任委員会

窪田 美樹 石岡 実成  
横山 すみ子 鈴木 道子  
飯山 直樹 山田 由美  
畑中 喜子 待寺 真司  
笠原 俊一